

1200万署名・NPT代表派遣 News

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03-5842-6031 FAX：03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年4月12日 No.44 NPT開幕まであと21日

首長賛同署名過半数まであと84人

自治体首長の賛同署名は現在780人。全国の自治体数は4月1日現在で1727となっており、過半数まであと84人です。すべての自治体で首長に要請を行い、早期に過半数を達成させましょう。

江戸友禅で「ゼッケン」作製し、市長に要請 東京・国分寺市

NPT(核不拡散条約)再検討会議ニューヨーク行動に18人が参加する国分寺代表团は3月15日、星野信夫市長と面会し、「核兵器のない世界を」署名への賛同を要請しました。

代表团参加者は、要請文と、全国の首長・議長の署名賛同一覧、署名船積み送り出し集会に寄せられた市長メッセージを持って行きました。そして、毎年平和行進のペナントに記帳し、平和市長会議にも加盟している市長として署名もお願いしますと要請したところ、その場で署名をし、アメリカで着ける手作りの友禅「ゼッケン」を持っていただき、記念写真を撮りました。



星野市長に要請するNPTニューヨーク行動国分寺代表团

ゼッケンはパッチワーク製。NPT代表団の最初の集まりの時に、どういう絵にするかと話しあったところ、江戸友禅をやっている人がいたのでドームや長崎をイメージすると決まり、皆で手分けして作りました。作ったゼッケンはさっそく6・9行動の際に付けています。のぼり旗も連作で作り、ニューヨーク行動の際にはみんなで持って歩くことにしています。

核兵器廃絶の風が吹いていると実感—愛知

愛知県原水協は4月6日、県年金者組合の人たちと核兵器廃絶の署名行動を行いました。行動には年金者組合のほか、愛知の被爆者組織「愛友会」などから12人が参加。署名が91人分、2823円の募金が寄せられました。年金者組合の西岡久男委員長代理は、「オバマ大統領が核兵器廃絶の行動をよびかけたことが情勢を大きく動かしている」、ニューヨーク行動に参加する伊藤良孝さんは「みなさんの署名を届けてきたい」とマイクで訴えました。「頑張ってください」と激励の声が多く、なかには「益川さんが署名しているんだね」との声も。参加者からは「5月のNPT再検討会議にむけて、核兵器廃絶の風が吹いていると実感した」という感想が出されました。

道の駅バザーで署名活動—高知

高知自治労連医療部は4月3日、観光客などで賑わう大月町道の駅「ふれあいパーク」で署名行動と代表派遣のためのバザーを行いました。晴れて観光日和の中、子どもも含め9人が参加。バザーの品物が強風に飛ばされるアクシデントに見舞われましたが、小さな子どもの「署名をお願いします!」という元気な呼びかけに「何をしようか?」と寄ってきて署名に応じてくれました。105人から署名が寄せられ、バザーの収益は9380円でした。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。